第1回ジェネリック医薬品品質情報検討会 議事概要

1. 開催日時等

日時: 平成20年7月10日(木) 14:00-16:00

場所:はあといん乃木坂6階 ソレイユ

2. 出席委員等

出席委員(11名、うち代理3名):

青柳伸男、飯沼雅朗、澤木康平(稲垣明弘代理)、菅原 満(井関 健代理)、 生出泉太郎、喜多村孝幸、楠本正明、山本典男(永井恒司代理)、西島正弘、 三上栄一、武藤正樹(敬称略)

欠席委員(1名) 緒方宏泰

参考人: 柘植英哉(日本製薬団体連合)、長野健一(日本ジェネリック製薬協会)、

川俣知巳(日本ジェネリック製薬協会)

事務局:

国立医薬品食品衛生研究所: 川西 徹(薬品部)、四方田千佳子(薬品部)、阿曽幸男(薬品部)

厚生労働省等: 中垣俊郎(審査管理課長)、益山光一(審査管理課)、

山本 剛(監視指導·麻薬対策課)、美上憲一(安全対策課)、

黒羽正吾(医薬品医療機器総合機構安全部)、

香川 仁(医薬品医療機器総合機構一般薬等審査部)

3. 審議概要

(1)開会

第一回の検討会の開会に際し、各委員より挨拶が行われた。

(2)検討会に関する説明

西島座長より、資料1に基づき、検討会の趣旨等について説明された。

- (3)品目審議
 - 〇 平成19年9月~平成20年3月までの間の文献及び学会発表、19年度の医薬品 医療機器総合機構への相談内容等において、明らかに後発医薬品の品質に問題 があることを示すものはないと評価された。
 - これらのうち、文献等で用いられた試験方法等に問題があって、当該文献等の 内容のみでは、後発医薬品の品質について判断できないものについては、念の ため、試験方法の検討も含め、ワーキンググループで検討することとした。

その品目は以下のものである。

□ アマンタジン塩酸塩錠
□ イオパミドール注射剤
□ クラリスロマイシン錠
□ トリアゾラム錠
□ プラバスタチンナトリウム錠
□ ブロチゾラム錠
□ ロキソプロフェンナトリウム錠
□ ノルフロキサシン錠

○ また今回の文献等とは別に、イトラコナゾールとクレメジンについては種々の文献報告等があるので、これらの品目についても、同様にワーキンググループで検討することとした。

4. 提出資料

- (1)議事次第(pdf)
- (2)資料1:ジェネリック医薬品品質情報検討会について(pdf)
- (3)資料2:後発医薬品文献調査報告書(概要)(pdf)
- (4)資料3:文献一覧表(pdf)
- (5)資料4:問題指摘論文集(著作権に係わるため非公開)
- (6)資料5:PMDA総合機構後発医薬品相談(pdf)
- (7)参考資料1:中医協薬科専門部会(平成19年10月3日資料)(pdf)
- (8)参考資料2: ジェネリック医薬品協議会からのご意見(pdf)

以上

連絡先: ジェネリック医薬品品質情報検討会事務局

E-メール: oecqaged@nihs.go.jp ファックス: 03-3700-8469

(電話での応対はいたしません。御名前、御所属、連絡先、連絡先電話番号、 問い合わせ内容を記して、E-メール、あるいはファックスを入れてください)